

平成 26年 6月 1日

し ょ う よ う

松陽

太陽のように

まぶしい笑顔で

元気一杯の松陽寮！

第101号

<発行>

広島県立障害者療育支援センター 松陽寮
発行責任者 小家石 龍次
739-0133 東広島市八本松町米満198-1
TEL 082-428-6671
FAX 082-428-6670
URL <http://www.ryoiku-hiroshima.gr.jp>
E-mail syouyou@hiroshima-wsc.jp



お花見会！天気は最高！踊ろう



集団グループでの活動と利用者の

関心に





よろしくおねがいします



松陽寮長

小家石 龍次



この4月の人事異動により、秀島前寮長の後任として松陽寮長に就任した小家石です。3月までは事務長として松陽寮に関わっていたので、これまでも顔くらいは知ってもらっていたと思いますが、4月からはより近いところで仕事をさせていただくことになりました。

私に与えられた役割(ミッション)は、次の3点だと考えています。①利用者への虐待防止に向けた取り組みをさらに充実させていくこと、②いよいよ平成27年の1月から始まる施設の全面改修工事を事故なく無事に終えること、③徐々に増えてきた若い職員の育成と今後の施設及び事業の運営を担いうるリーダーの養成。以上の3点は、松陽寮の職員が一丸となって取り組んでいかなければ達成できない非常に難しい課題だと考えていますので、皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



松陽寮で働いて



第4支援課

平本 翔太

今年4月1日付で松陽寮第4支援課に配属になりました。最初は、一日の流れや利用者との関係づくりがうまくできるか不安でした。しかし、他職員の助言のおかげで日々学びながらこの1カ月間仕事に励むことができました。私は学生の頃、保育の勉強をして資格を取得することができましたが、現場にでると幼児教育と障害者支援が似通っていることを理解しました。これからは今まで学習したことを活用しながら、障害のことも勉強していきたいと考えています。そして、いずれは介護の資格を取得したいと思います。





ミニうさぎ！第4支援課に登場！！



第 4 支 援 課

利用者個々の楽しみや喜びの獲得と生命の大切さを学ぶことを目的とし、アニマルセラピーを平成25年10月より開始しました。

動物の種別としては、利用者、職員と検討し、ミニうさぎに決定しましたが、東広島市内で条件が一致するミニうさぎがなかなかおらず、苦慮していたところ、たまたまショッピングでフジグランに出向いた際に利用者がペットショップで、「おったよ！！」と、ミニうさぎを見つけたのがきっかけでした。

ミニうさぎの名前を利用者から募集したところ、「うさちゃん」に決定しました。課内では、アイドル的な存在で、利用者もとても可愛がっており、進んで世話をしてくれるなど、利用者にとって癒しになっています。

また、他の支援課や保護者からも好評で、野菜をいただいたり、他の支援課からの貸出依頼も殺到しています。

「うさちゃん」
です。
よろしくね！



飼い始めた時は、小さくて可愛らしいうさちゃんでしたが、みなさんからいただいた野菜で今では大きくなりましたよ。



ボランティア便り



4月8日にお花見会が開催されました。今年は天気もよく桜も丁度満開で、晴れ渡った青空にピンクの桜が映えてとてもきれいでした。ボランティアの方々にも参加いただき、カラオケ大会では、東広島音頭を踊り、各課の代表者が自慢の歌声を響かせ、大いに盛り上がりました。

楽しく話をしながらおいしいお花見弁当を食べて、とても充実した時間を過ごすことができました。ボランティアのみなさん、ご参加ありがとうございました。



行事予定

6月 1日(日) 課別懇談
環境整備作

業

6月14日(土) 松陽寮スポレ

編集後記

今年のカーブは最強です。ちょっといつもと違いますよ。頂点を目指して応援しましょう！